

わかりやすい案内標識検討委 第4回 管理者の連携が大切



指針やモデルケースなど真摯な討議が行われた
協議会＝鹿児島市のグリーンホテル錦生館で

わかりやすい案内標識検討委員会（委員長・古川恵子鹿児島女子短期大学教授）は13日、鹿児島市のグリーンホテル錦生館で第4回検討会を開き、

道路管理者・福祉・観光・交通・商工の関係機関・団体及び学識経験者らが出席し、指針やモデルケースの提案などの説明と第3回検討会の意見とを踏まえた検討を行った。

3回検討委員会での意見を踏まえた検討では、設置にあたっての基本的な考え方、表示内容の基本的考え方、愛称名をもつ道路標識、モデルケースなどについて述べた。表示内容の基本的な考え方では、シンボル表記について既存シンボルの活用、標準的なシンボルの活用、新たなシンボルの設定、

シンボルの色分け表記するほか、外国語表示については固有名称をローマ字、普通名詞の部分を英語で表現する事なども検討しているなど、説明し、質疑では、幹線道路の標識や観光看板などを含め、国、県、市町村などの道路管理者の連携が一番大切であると確認した。

県建造物解体業連合会 寄付金

温かい善意を福祉に

県建造物解体業連合会（江藤正幸会長）は12日、鹿児島市の同市社会福祉協議会事務局で会員から集めた募金を福祉に活用してもらうと協賛に寄付した。

現在、同連合会には83社が加盟し、発足当初から寄付活動やロードリミラー清掃等を実施。今回は8日に行われた忘年会の席上、会員から募った募金を寄付した。このうち、第



会員の善意が込められた募金を手渡す江藤会長（右）＝鹿児島市の市社会福祉協議会事務局で

協調と連携を図りながら社会奉仕活動を推進していく。

高千穂商会創立20周年式典

社員の支えに感謝

高千穂商会（堀川政秋社長、本社・始良郡牧園町）は10日、牧園町のホテル霧島キャッスルで創立20周年記念パーティーを開き、社員と来賓ら約45人が参加して、カラオケや踊りなどの余興に終始和やかな一時を過ごし、同社の創立記念を祝った。

冒頭、挨拶に立った堀川社長は「20年間やってこれたのも、社員の皆さんの支えがあったことと感謝しております。現

在の景況はいまだ厳しいものがあるが、今後も30周年を目指して全社員力を合わせて頑張っていこう。今日は思う存分楽しんでください」と挨拶した。その後、来賓の御黒江工務店取締役常務の厚地隆進氏による乾杯の音頭で宴会に入った。

宴会では、カラオケや踊りなどの余興がでるなど、終始和やかな雰囲気の中で行われ、参加者らは仕事を忘れて、20周年の節目を盛大に祝った。



記念に写真に納まる社員ら
＝牧園町のホテル霧島キャッスルで

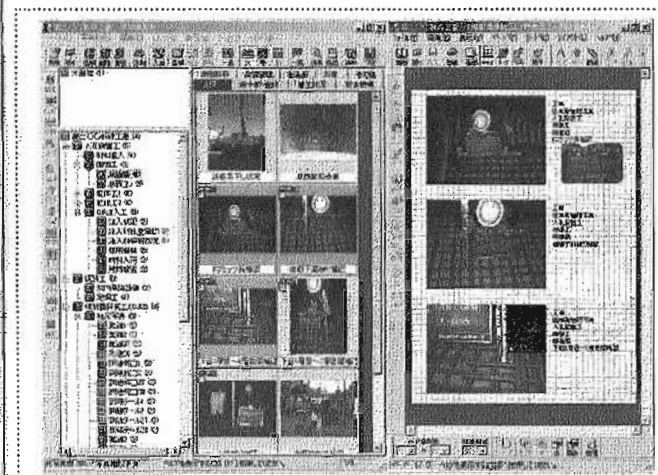
現場編集長 Ver 4.0 スタンド版

初心者にも簡単操作

岡三リビック（梅林文夫代表取締役、本社・東京）はこのほど、工事

岡三リビック

写真管理ソフト「現場編集長 Ver 4.0」スタンド版（ローン版）の販売を開始した。価格は9万8000円（税別）。



アルバムメーカーとデータベースの表示画面

工事受発注者双方の情報化と作業性を改善するな

に、建設CADS新時代

に向けての整備を充実し

ている。

お手軽で便利な
購読料のお支払いは
自動振替で
鹿児島建設新聞
099-227-5100へ

安心システムで21世紀の響生を追求する
（株）南栄技研
鹿児島市中山町1406-1 (099) 260-6100
始良郡人町西光寺前田118-10 (099) 43-2972
川内市高城町1688 (099) 27-1996
鹿屋市東原3172-6 (099) 40-9360
東諸県郡高岡町大字花見字橋山1720-18 (0985) 30-9680
八代市上片町1351-1 (0985) 35-4878
都城市都北町7411 (0986) 38-6120
東臼杵郡門川町大字加草字深泊616-1 (0982) 63-5458
鹿本郡植木町亀甲字西池上2074 (096) 273-3666

ゴルフ会員権と株券・即現金買取
相場80% 融資OK!!
商業手形割引
きりハウス(株)
貸金業登録第600077号
(社) 鹿児島県貸金業協会第85号
鹿児島市下荒田4-8-16 (099) 252-5238

コマツ、建機CADソフト
109機種を電子データ化
コマツはこのほど、各種施工検討・計画図、プレゼンテーション資料などの作成に幅広く活用できる電子データ集「建機CAD」を開発した。本規格が進む建設CADを背景に、作図工数の低減を図るため、建機

CAD図へのニーズがますます強くなってきた。そこで同製品は、当社の109機種のCADデータ、フォトデータ、スペックデータを1枚のCD-ROMに収録。ミニから大型までの油圧ショベルやホイールロータダンプトラック、資源リサイクル機械、道路機械などの幅広い機種をカバー。問い合わせは、同社広報宣伝部広報課（03・5561・2616）まで。